

## 三阪 佳弘

### 高等司法研究科・教授

#### 【研究】

1) 日本の近代の地域社会における弁護士の機能とその役割の研究について、科研費基盤(B)「近代市民社会における法的サービス需要充足の構造とその担い手に関する比較法史的研究」(H26～28年度 直接経費12,200千円)を順調に進めている。今年度は最終年度であったが、成果を2018年に大阪大学出版会から出版するために、研究期間の延長を行った。

2) 科研費基盤(B)「公的部門における法の担い手の養成と役割に関する比較調査研究」の成果として、近現代日本の法学部の歴史について共同研究を行い、その成果の一部を発表した。

3) 2)の研究成果の論文としての公表

・「近代日本における行政官任用資格試験と法的専門性」『日本型法治主義を超えて』大阪大学出版会2018年3月

#### 【教育】

1) 高等司法研究科「比較法史」、法学部「日本近代法史」「演習」「法政基礎セミナー」、法学研究科「日本法制史」「比較法史」を担当した。また、法学研究科前期課程1名の研究指導を担当した。

2) 学部生向けの日本法史教科書出版に向けて企画を進めている。

#### 【管理運営】

1) 総長特命補佐(教育改革担当)として、COデザインセンターの管理運営に参画した。

2) 適塾記念センター長として、大阪大学史研究と建学の精神顕彰活動に貢献した。

3) 社会学共創本部部門長として、本学の社会学連携活動の推進活動に参画した。

4) 大阪大学アーカイブズ兼任教員として、アーカイブズの運営に関与して、公文書の保存管理公開という面での大阪大学の社会的活動に貢献した。

5) 高等司法研究科の学習サポート委員、評価委員として所管業務に貢献した。

6) 大阪大学法学会運営委員長として法学会活動に貢献した。

#### 【社会貢献】

1) 適塾記念会幹事として、重要文化財適塾の保存活動と、研究活動に貢献した。

2) 大阪府労働委員会公益委員として社会貢献を行った。

3) 大阪府公文書館運営懇談会委員としての社会貢献を行った。

4) 日本学術会議連携会員としての社会貢献を行った。